

I 調査結果の概要

1 結果概要

(1) 表1に示すとおり、令和6年3月の卒業生総数は14,550人で、前年より251人減少している。

就職者総数は6,417人で、前年より9人増加している。うち県内に就職した者は3,562人で、前年より131人減少している。就職者総数に対する県内就職率は55.5%で、前年より2.1ポイント低下している。

また、3ページの図2に示すとおり、大学、短期大学・高等専門学校及び専修学校（専門課程）における県内高校出身者の県内就職率について、全体で74.2%（前年に比べ1.8ポイント低下）、うち大学で64.8%（同4.2ポイント低下）、短期大学・高等専門学校で91.6%（同0.4ポイント低下）、専修学校（専門課程）で74.6%（同0.8ポイント低下）となっている。

進学者総数は6,766人で、前年より378人減少している。うち県内進学者は2,822人で、前年より371人減少している。進学者総数に対する県内進学率は41.7%で前年より3.0ポイント低下している。

表1 学校種別進路状況

（単位：人、%、ポイント）

区分	総数			大学		短期大学・高等専門学校		専修学校（専門課程）		高等学校（全日制・定時制）		
	R6年3月	R5年3月	対前年増減	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	
卒業生総数	14,550	14,801	▲251	3,370	3,281	954	922	1,394	1,455	8,832	9,143	
①	就職者総数	6,417	6,408	9	2,483	2,440	610	666	1,259	1,312	2,065	1,990
	就職率	44.1	43.3	0.8	73.7	74.4	63.9	72.2	90.3	90.2	23.4	21.8
	うち県内就職者	3,562	3,693	▲131	730	755	442	500	869	915	1,521	1,523
	県内就職率	55.5	57.6	▲2.1	29.4	30.9	72.5	75.1	69.0	69.7	73.7	76.5
②	進学者総数	6,766	7,144	▲378	345	312	221	167	29	61	6,171	6,604
	進学率	46.5	48.3	▲1.8	10.2	9.5	23.2	18.1	2.1	4.2	69.9	72.2
	うち県内進学者	2,822	3,193	▲371	201	197	144	98	24	45	2,453	2,853
	県内進学率	41.7	44.7	▲3.0	58.3	63.1	65.2	58.7	82.8	73.8	39.8	43.2
③	一時的な仕事に就いた者	139	138	1	53	54	31	33	12	8	43	43
	一時的な仕事に就いた者の率	1.0	0.9	0.1	1.6	1.6	3.2	3.6	0.9	0.5	0.5	0.5
	うち県内居住者	90	83	7	23	18	19	20	10	6	38	39
	県内居住率	64.7	60.1	4.6	43.4	33.3	61.3	60.6	83.3	75.0	88.4	90.7
④	その他総数	1,233	1,122	111	489	475	92	56	94	74	558	517
	その他の率	8.5	7.6	0.9	14.5	14.5	9.6	6.1	6.7	5.1	6.3	5.7
	うち県内入学・居住者	544	497	47	57	44	61	31	60	36	366	386
	県内入学・居住率	44.1	44.3	▲0.2	11.7	9.3	66.3	55.4	63.8	48.6	65.6	74.7

注) 高等学校卒業者のうち、

①「就職者総数」（うち県内就職者）には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校（専門課程）に進学しかつ就職した者、専修学校（一般課程）等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者（令和6年3月卒業生中5人うち県内2人、令和5年3月卒業生中11人うち県内11人）を含むため、①～④の計と卒業生総数は一致しない。

②の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校（専門課程）進学者の計である。

④の「その他総数」は、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡及びその他の者の計である。

図1 学校種別 県内就職率の推移

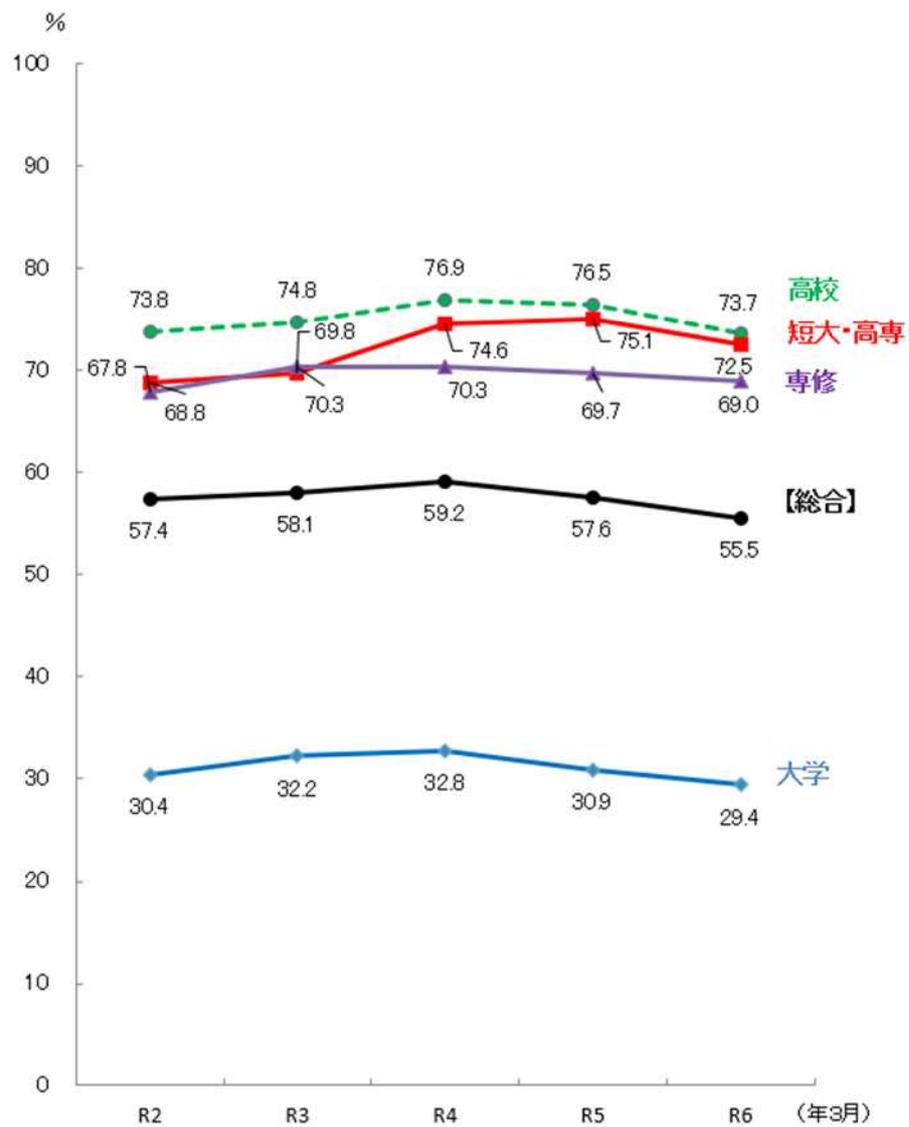


図1(表) 学校種別県内就職率の推移

(単位:%)

区分	R2年3月	R3年3月	R4年3月	R5年3月	R6年3月
【総合】	57.4	58.1	59.2	57.6	55.5
大学	30.4	32.2	32.8	30.9	29.4
短大・高専	68.8	69.8	74.6	75.1	72.5
専修(専門課程)	67.8	70.3	70.3	69.7	69.0
高校(全日制・定時制)	73.8	74.8	76.9	76.5	73.7

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

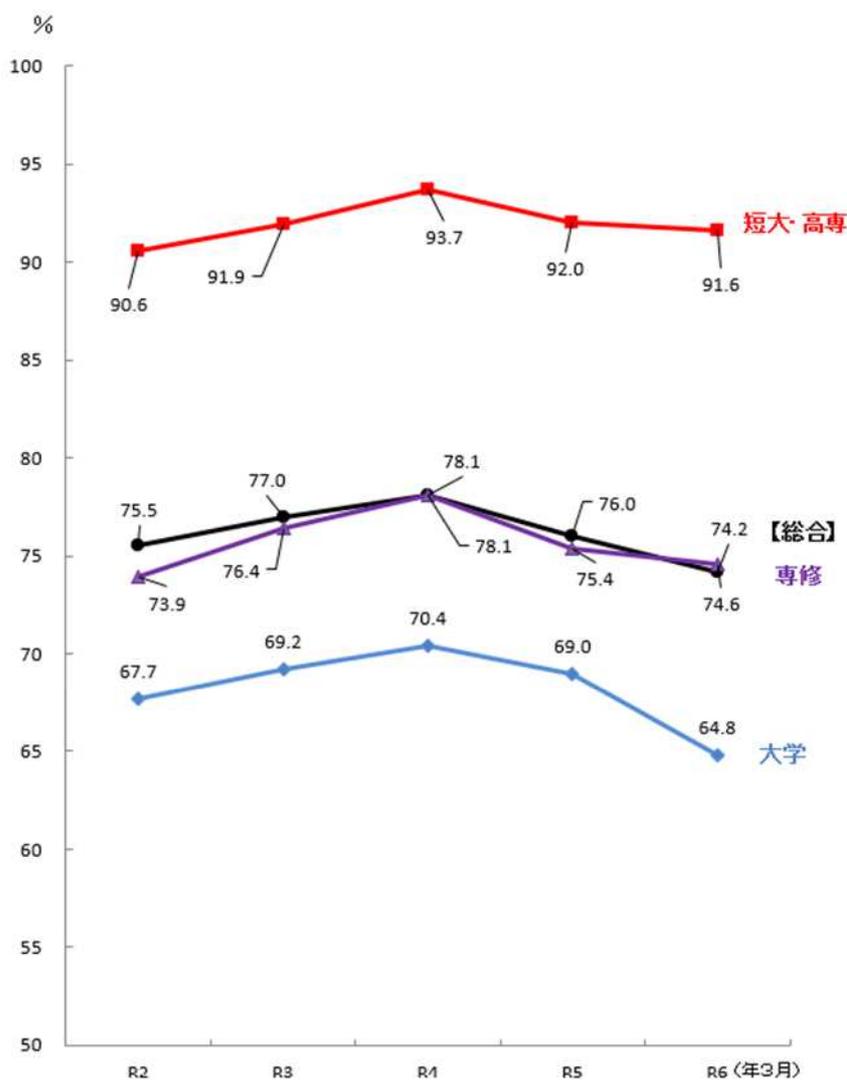


図2(表) 県内高校出身者の県内就職率の推移

(単位:%)

区分	R2年3月	R3年3月	R4年3月	R5年3月	R6年3月
【総合】	75.5	77.0	78.1	76.0	74.2
大学	67.7	69.2	70.4	69.0	64.8
短大・高専	90.6	91.9	93.7	92.0	91.6
専修(専門課程)	73.9	76.4	78.1	75.4	74.6

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位:人、%)

区分	総数							
			大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)	
	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
就職者総数	2,373	2,224	830	828	419	401	1,124	995
うち県内就職者	1,760	1,690	538	571	384	369	838	750
県内就職率	74.2	78.1	64.8	69.0	91.6	92.0	74.6	75.4

(2) 県外就職者を就職先地方別で見ると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、図3に示すとおり、九州・沖縄1,146人(構成比40.1%)、関東959人(同33.6%)、近畿322人(同11.3%)、中部134人(同4.7%)及び中国132人(同4.6%)の順となっている。

就職先地方別の割合は、図3に示すとおり、前年と比較し九州・沖縄(1.5ポイント上昇)、中国(0.4ポイント上昇)への割合が上昇し、北海道・東北(0.4ポイント低下)、関東(0.2ポイント低下)、中部(0.2ポイント低下)、及び近畿(0.1ポイント低下)への割合が低下している。

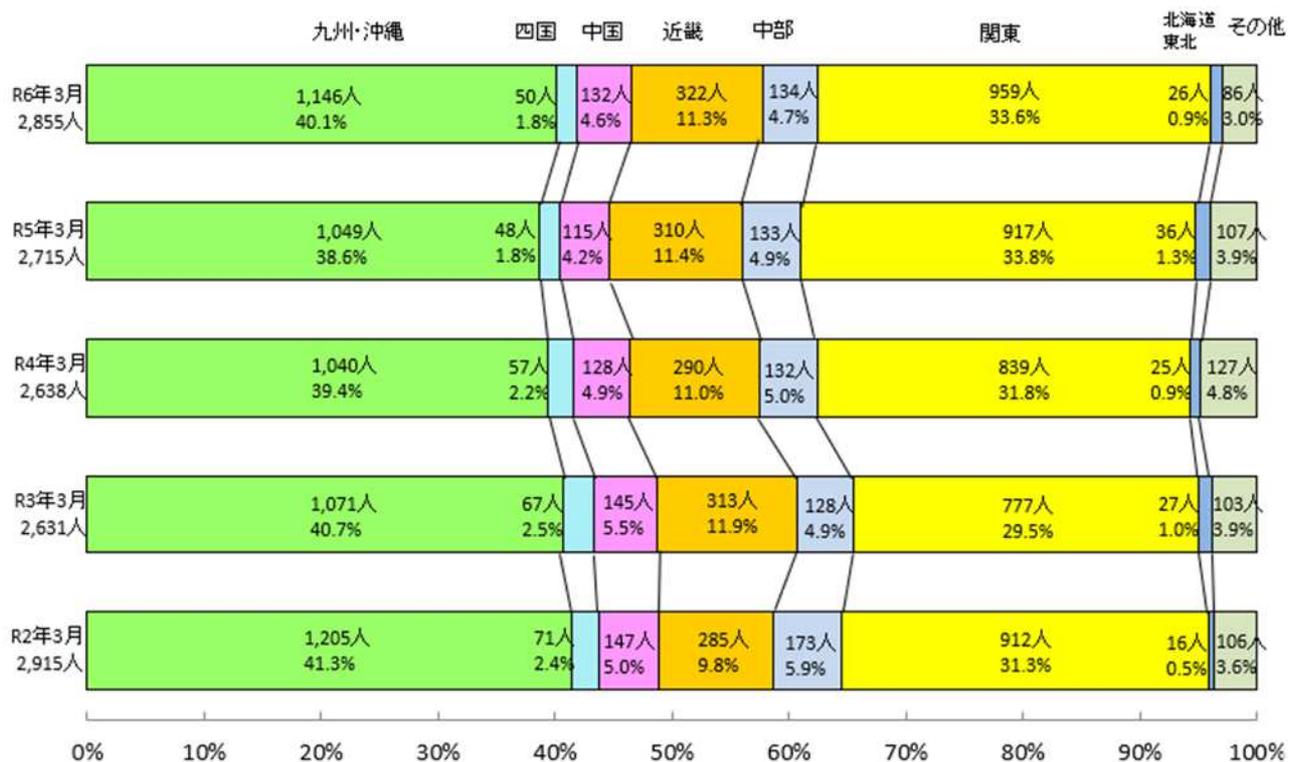
表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位:人、%)

区 分	県外就職者数	県外就職者の内訳							
		九州・沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道・東北	その他
大学	1,753	583	33	73	187	79	699	21	78
構成比		33.3	1.9	4.2	10.7	4.5	39.9	1.2	4.4
短期大学・高等専門学校	168	77	4	11	22	4	50	-	-
構成比		45.8	2.4	6.5	13.1	2.4	29.8	0.0	0.0
専修学校(専門課程)	390	217	4	13	45	8	95	4	4
構成比		55.6	1.0	3.3	11.5	2.1	24.4	1.0	1.0
高等学校(全日制・定時制)	544	269	9	35	68	43	115	1	4
構成比		49.4	1.7	6.4	12.5	7.9	21.1	0.2	0.7
【総合】	2,855	1,146	50	132	322	134	959	26	86
構成比		40.1	1.8	4.6	11.3	4.7	33.6	0.9	3.0

注)「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は『令和6年度 学校基本調査』

図3 県外就職者の就職先地方別状況(推移)



2 大学

(1) 表4に示すとおり、令和6年3月の卒業生総数は3,370人で、前年より89人増加している。就職者総数は2,483人で、前年より43人増加している。そのうち県内に就職した者は730人で、前年より25人減少している。就職者総数に対する県内就職率は29.4%で、前年より1.5ポイント低下している。

県内就職率を学部別でみると教育学部が64.4%で最も高く、前年より6.1ポイント上昇している。

他の学部についてみると、家政学部は58.3%（同3.2ポイント上昇）、看護学部は50.9%（同9.1ポイント低下）文学部は48.5%（前年に比べ1.0ポイント低下）、医学部は40.3%（同5.5ポイント低下）、工学部は24.2%（同2.7ポイント低下）、商経学部は19.9%（同1.2ポイント低下）となっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、1,753人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東699人（構成比39.9%）、九州・沖縄583人（同33.3%）、近畿187人（同10.7%）、中部79人（同4.5%）、中国73人（同4.2%）の順となっている。

進学者総数は345人で、前年より33人増加している。そのうち県内に進学した者は201人で、前年より4人増加している。県内進学率は58.3%で、前年より4.8ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 部 別					
				文学部		商経学部		工学部	
	R6年3月	R5年3月	対前年増減	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
卒業生総数	3,370	3,281	89	302	266	1,892	1,808	593	597
① 就職者総数	2,483	2,440	43	235	188	1,361	1,339	385	386
就職率	73.7	74.4	▲0.7	77.8	70.7	71.9	74.1	64.9	64.7
うち県内就職者	730	755	▲25	114	93	271	283	93	104
県内就職率	29.4	30.9	▲1.5	48.5	49.5	19.9	21.1	24.2	26.9
② 進学者総数	345	312	33	17	15	108	84	179	170
進学率	10.2	9.5	0.7	5.6	5.6	5.7	4.6	30.2	28.5
うち県内進学者	201	197	4	11	8	7	5	155	153
県内進学率	58.3	63.1	▲4.8	64.7	53.3	6.5	6.0	86.6	90.0
③ 一時的な仕事に就いた者	53	54	▲1	6	8	29	29	2	5
一時的な仕事に就いた者の率	1.6	1.6	0.0	2.0	3.0	1.5	1.6	0.3	1
うち県内居住者	23	18	5	6	8	3	3	1	3
県内居住率	43.4	33.3	10.1	100.0	100.0	10.3	10.3	50.0	60
④ その他総数	489	475	14	44	55	394	356	27	36
その他の率	14.5	14.5	0.0	14.6	20.7	20.8	19.7	4.6	6.0
うち県内居住者	57	44	13	20	21	26	16	3	3
県内居住率	11.7	9.3	2.4	45.5	38.2	6.6	4.5	11.1	8.3

区 分	学 部 別							
	医学部		看護学部		家政学部		教育学部	
	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
卒業生総数	265	278	74	74	115	114	129	144
① 就職者総数	238	240	57	60	103	107	104	120
就職率	89.8	86.3	77.0	81.1	89.6	93.9	80.6	83.3
うち県内就職者	96	110	29	36	60	59	67	70
県内就職率	40.3	45.8	50.9	60.0	58.3	55.1	64.4	58.3
② 進学者総数	16	22	14	13	3	-	8	8
進学率	6.0	7.9	18.9	17.6	2.6	-	6.2	5.6
うち県内進学者	10	15	9	8	3	-	6	8
県内進学率	62.5	68.2	64.3	61.5	100.0	-	75.0	100.0
③ 一時的な仕事に就いた者	1	2	1	-	1	-	13	10
一時的な仕事に就いた者の率	0.4	0.7	1.4	-	0.9	-	10.1	6.9
うち県内居住者	1	1	1	-	1	-	10	3
県内居住率	100.0	50.0	100.0	-	100.0	-	76.9	30.0
④ その他総数	10	14	2	1	8	7	4	6
その他の率	3.8	5.0	2.7	1.4	7.0	6.1	3.1	4.2
うち県内居住者	-	-	2	1	6	3	-	-
県内居住率	-	-	100.0	100.0	75.0	42.9	-	-

注) 医学部卒業生のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 令和6年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況を見ると、図4に示すとおり、医療、福祉が392人（15.8%、前年に比べて0.6ポイント低下）と最も多く、次いで卸売、小売業270人（10.9%、同0.4ポイント上昇）、製造業が238人（9.6%、同1.2ポイント低下）、情報通信業が229人（9.2%、0.1ポイント低下）の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図5に示すとおり、医療、福祉が194人（26.6%、前年に比べ1.3ポイント低下）で最も多く、次いで教育、学習支援99人（13.6%、同0.6ポイント低下）、卸売、小売業80人（11.0%、同0.5ポイント上昇）、公務73人（10.0%、同0.6ポイント低下）の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

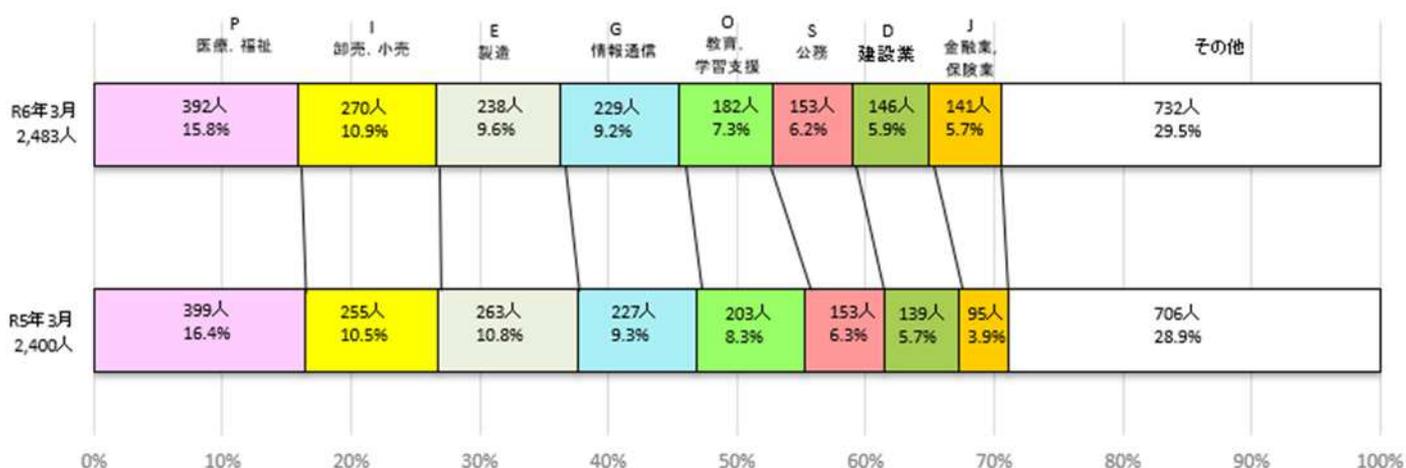


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和6年3月の卒業生総数は954人で、前年より32人増加している。

そのうち就職者総数は610人で、前年より56人減少している。県内に就職した者は442人で、前年より58人減少している。就職者総数に対する県内就職率は72.5%で、前年より2.6ポイント低下している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科(100.0%)、教育学科(95.8%)及び家政学科(80.2%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり168人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄77人(構成比45.8%)、関東50人(同29.8%)、近畿22人(同13.1%)の順となっている。

進学者総数は221人で、前年より54人増加している。そのうち県内に進学した者は144人で前年より46人増加している。県内進学率は65.2%で、前年より6.5ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 科 別					
				人 文		社 会		工 業	
	R6年3月	R5年3月	対前年増減	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
卒業生総数	954	922	32	189	209	25	17	152	164
① 就職者総数	610	666	▲56	132	160	25	17	85	101
就職率	63.9	72.2	▲8.3	69.8	76.6	100.0	100.0	55.9	61.6
うち県内就職者	442	500	▲58	89	124	25	17	10	26
県内就職率	72.5	75.1	▲2.6	67.4	77.5	100.0	100.0	11.8	25.7
② 進学者総数	221	167	54	23	25	-	-	65	56
進学率	23.2	18.1	5.1	12.2	12.0	-	-	42.8	34.1
うち県内進学者	144	98	46	8	8	-	-	33	32
県内進学率	65.2	58.7	6.5	34.8	32.0	-	-	50.8	57.1
③ 一時的な仕事に就いた者	31	33	▲2	2	10	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	3.2	3.6	▲0.4	1.1	4.8	-	-	-	-
うち県内居住者	19	20	▲1	2	7	-	-	-	-
県内居住率	61.3	60.6	0.7	100.0	70.0	-	-	-	-
④ その他総数	92	56	36	32	14	-	-	2	7
その他の率	9.6	6.1	3.5	16.9	6.7	-	-	1.3	4.3
うち県内居住者	61	31	30	19	7	-	-	2	7
県内居住率	66.3	55.4	10.9	59.4	50.0	-	-	100.0	100.0

区 分	学 科 別							
	農 業		家 政		教 育		芸 術	
	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
卒業生総数	23	28	155	101	279	270	131	133
① 就職者総数	10	13	96	91	239	244	23	40
就職率	43.5	46.4	61.9	90.1	85.7	90.4	17.6	30.1
うち県内就職者	6	6	77	77	229	229	6	21
県内就職率	60.0	46.2	80.2	84.6	95.8	93.9	26.1	52.5
② 進学者総数	10	14	39	5	22	12	62	55
進学率	43.5	50.0	25.2	5.0	7.9	4.4	47.3	41.4
うち県内進学者	-	-	30	3	22	11	51	44
県内進学率	-	-	76.9	60.0	100.0	91.7	82.3	80.0
③ 一時的な仕事に就いた者	-	-	5	0	6	8	18	15
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	3.2	-	2.2	3.0	13.7	11.3
うち県内居住者	-	-	4	0	6	7	7	6
県内居住率	-	-	80.0	0.0	100.0	87.5	38.9	40.0
④ その他総数	3	1	15	5	12	6	28	23
その他の率	13.0	3.6	9.7	5.0	4.3	2.2	21.4	17.3
うち県内居住者	1	-	13	3	11	6	15	8
県内居住率	33.3	-	86.7	60.0	91.7	100.0	53.6	34.8

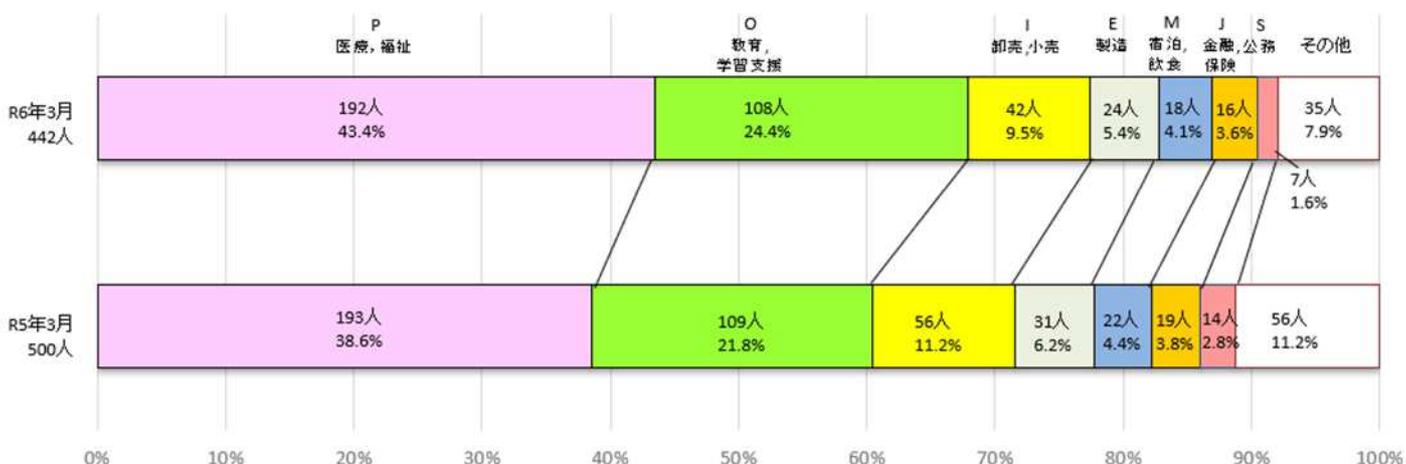
(2) 令和6年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図6に示すとおり医療、福祉が211人(34.6%、前年から2.3ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業116人(19.0%、同1.3ポイント上昇)、製造業57人(9.3%、同2.3ポイント低下)、卸売、小売業55人(9.0%、同1.4ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が192人(43.4%、前年に比べ4.8ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業108人(24.4%、同2.6ポイント上昇)、卸売、小売業42人(9.5%、同1.7ポイント低下)、製造業24人(5.4%、同0.8ポイント低下)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)



図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)



4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、令和6年3月の卒業生総数は1,394人で、前年より61人減少している。就職者総数は1,259人で、前年より53人減少している。そのうち県内に就職した者は869人で、前年より46人減少している。就職者総数に対する県内就職率は69.0%で、前年より0.7ポイント低下している。

県内就職率を専門分野別で見ると教育・社会福祉（100%）、商業実務（89.3%）、農業（88.5%）が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり390人で、県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄217人（構成比55.6%）、関東95人（同24.4%）、近畿45人（同11.5%）、中国13人（同3.3%）、中部8人（同2.1%）の順となっている。

進学者総数は29人で、前年より32人減少している。そのうち、県内に進学した者は24人で前年より21人減少している。県内進学率は82.8%で、前年より9.0ポイント上昇している。

表6 専門分野別進路状況(専修学校[専門課程])

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			専 門 分 野 別								
			対前年増減	工 業		農 業		医 療		衛 生		
	R6年3月	R5年3月		R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	
卒業生総数	1,394	1,455	▲61	201	177	28	34	691	703	155	119	
①	就職者総数	1,259	1,312	▲53	188	169	26	31	612	658	147	113
	就職率	90.3	90.2	0.1	93.5	95.5	92.9	91.2	88.6	93.6	94.8	95.0
	うち県内就職者	869	915	▲46	114	92	23	29	409	463	100	77
	県内就職率	69.0	69.7	▲0.7	60.6	54.4	88.5	93.5	66.8	70.4	68.0	68.1
②	進学者総数	29	61	▲32	2	2	2	1	5	13	1	1
	進学率	2.1	4.2	▲2.1	1.0	1.1	7.1	2.9	0.7	1.8	0.6	1
	うち県内進学者	24	45	▲21	2	2	1	-	5	7	-	-
	県内進学率	82.8	73.8	9.0	100.0	100.0	50	-	100.0	53.8	-	-
③	一時的な仕事に就いた者	12	8	4	2	-	-	-	4	4	1	-
	一時的な仕事に就いた者の率	0.9	0.5	0.4	1.0	-	-	-	0.6	0.6	0.6	-
	うち県内居住者	10	6	4	2	-	-	-	3	3	1	-
	県内居住率	83.3	75.0	8.3	100.0	-	-	-	75.0	75.0	100.0	-
④	その他総数	94	74	20	9	6	-	2	70	28	6	5
	その他の率	6.7	5.1	1.6	4.5	3.4	-	5.9	10.1	4.0	3.9	4.2
	うち県内居住者	60	36	24	7	4	-	2	44	17	2	1
	県内居住率	63.8	48.6	15.2	77.8	66.7	-	100.0	62.9	60.7	33.3	20.0

区 分	専 門 分 野 別								
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政				
	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	
卒業生総数	40	58	143	203	3	3	133	158	
①	就職者総数	38	52	131	164	-	-	117	125
	就職率	95.0	89.7	91.6	80.8	-	-	88.0	79.1
	うち県内就職者	38	51	117	124	-	-	68	79
	県内就職率	100.0	98.1	89.3	75.6	-	-	58.1	63.2
②	進学者総数	2	5	6	17	-	-	11	22
	進学率	5.0	8.6	4.2	8.4	-	-	8.3	13.9
	うち県内進学者	2	5	3	14	-	-	11	17
	県内進学率	100.0	100.0	50.0	82.4	-	-	100.0	77.3
③	一時的な仕事に就いた者	-	1	2	-	-	-	3	3
	一時的な仕事に就いた者の率	-	1.7	1.4	-	-	-	2.3	1.9
	うち県内居住者	-	-	2	-	-	-	2	3
	県内居住率	-	-	100	-	-	-	66.7	100.0
④	その他総数	-	-	4	22	3	3	2	8
	その他の率	-	-	2.8	10.8	100.0	100.0	1.5	5.1
	うち県内居住者	-	-	4	8	3	-	-	4
	県内居住率	-	-	100.0	36.4	100.0	-	-	50.0

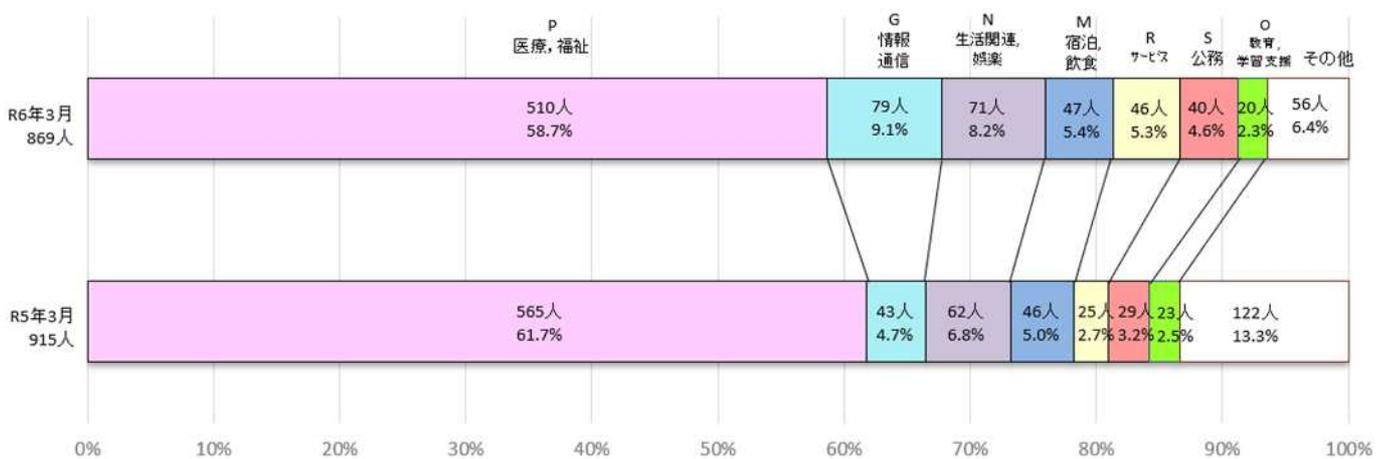
(2) 令和6年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図8に示すとおり、医療、福祉が722人(57.3%、前年に比べ1.1ポイント低下)で最も多く、次いで情報通信業138人(11.0%、同2.4ポイント上昇)、生活関連サービス、娯楽業115人(9.1%、同2.3ポイント上昇)、サービス業66人(5.2%、同2.5ポイント上昇)、公務60人(4.8%、同0.5ポイント上昇)、宿泊業、飲食サービス業55人(4.4%、同0.1ポイント上昇)、教育、学習支援業27人(2.1%、同0.3ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図9に示すとおり、医療、福祉が510人(58.7%、前年に比べ3.0ポイント低下)で最も多く、次いで情報通信業79人(9.1%、同4.4ポイント上昇)、生活関連サービス、娯楽業71人(8.2%、同1.4ポイント上昇)、宿泊業、飲食サービス業47人(5.4%、同0.4ポイント上昇)、サービス業46人(5.3%、同2.6ポイント上昇)、公務40人(4.6%、同1.4ポイント上昇)、教育、学習支援業20人(2.3%、同0.2ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移(専修学校[専門課程])



図9 産業別県内就職状況の推移(専修学校[専門課程])



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、令和6年3月卒業生総数は8,832人で、前年より311人減少している。

そのうち大学等へ進学した者は4,601人で、前年より171人減少している。大学等進学率は52.1%で、前年より0.1ポイント低下している。県内の大学等へ進学した者は1,585人で、前年より226人減少している。

就職者についてみると、就職者総数は2,065人で、前年より75人増加している。そのうち県内に就職した者は1,521人で、前年より2人減少している。就職者総数に対する県内就職率は73.7%で、前年より2.8ポイント低下している。

卒業生総数のうち、4,454人(50.4%)が進学・就職等により県外へ転出し、4,376人(49.5%)が県内にとどまっている。

表7 学科別進路状況(高等学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別					
	R6年3月	R5年3月	対前年増減	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	普通科		農業科		工業科	
										R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月
卒業生総数	8,832	9,143	▲311	4,376	4,790	49.5	52.4	4,454	4,351	5,282	5,483	273	288	1,233	1,160
大学等進学者	4,601	4,772	▲171	1,585	1,811	34.4	38.0	3,016	2,961	3,598	3,669	33	40	130	172
大学等進学率	52.1	52.2	▲0.1	36.2	37.8			67.7	68.1	68.1	66.9	12.1	13.9	10.5	14.8
専修学校(専門課程)進学者	1,570	1,832	▲262	868	1,042	55.3	56.9	702	790	886	1,012	47	66	141	173
専修学校(一般課程)等入学者	320	266	54	223	197	69.7	74.1	97	69	217	205	9	6	35	11
公共職業能力開発施設等入学者	57	52	5	48	41	84.2	78.8	9	11	34	31	2	5	18	12
就職者	2,060	1,979	81	1,519	1,512	73.7	76.4	541	467	414	412	173	160	878	774
一時的な仕事に就いた者	43	43	0	38	39	88.4	90.7	5	4	20	22	4	2	6	2
上記以外の者	179	197	▲18	95	148	53.1	75.1	84	49	112	130	5	9	25	16
不詳・死亡	2	2	0	---	---			---	---	1	2	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者(再掲)	5	11	▲6	2	11	40.0	100.0	3	-	2	5	-	2	1	-
就職者総数	2,065	1,990	75	1,521	1,523	73.7	76.5	544	467	416	417	173	162	879	774
就職率	23.4	21.8	1.6	34.8	31.8			12.2	10.7	7.9	7.6	63.4	56.3	71.3	66.7

区 分	学 科 別													
	商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉科		総合学科		その他の学科	
	R6年3月	R5年3月	R6年3月	R5年3月										
卒業生総数	790	868	32	34	218	235	272	312	115	128	416	446	201	189
大学等進学者	218	207	5	8	54	81	200	224	30	29	224	232	109	110
大学等進学率	27.6	23.8	15.6	23.5	24.8	34.5	73.5	71.8	26.1	22.7	53.8	52.0	54.2	58.2
専修学校(専門課程)進学者	248	308	-	-	45	44	61	67	46	42	84	104	12	16
専修学校(一般課程)等入学者	3	5	2	-	3	1	-	5	5	3	29	30	17	-
公共職業能力開発施設等入学者	1	-	-	-	-	2	1	-	-	1	1	1	-	-
就職者	298	332	25	26	105	100	8	10	31	50	70	74	58	41
一時的な仕事に就いた者	3	9	-	-	6	5	1	-	3	3	-	-	-	-
上記以外の者	18	7	-	-	5	2	1	6	-	-	8	5	5	22
不詳・死亡	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者	-	1	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
就職者総数	298	333	25	26	105	100	8	10	33	53	70	74	58	41
就職率	37.7	38.4	78.1	76.5	48.2	42.6	2.9	3.2	28.7	41.4	16.8	16.6	28.9	21.7

※就職者総数は、就職者数に進学者及び入学者のうち就職している者を加えた数値

(2) 令和6年3月卒業者のうち県内に就職した者は図10に示すとおり、1,521人で、前年より2人減少している。

就職先市町村別で見ると、大分市に就職した者が847人(全体の55.7%)、次いで別府市151人(同9.9%)、中津市129人(同8.5%)、日田市66人(同4.3%)、佐伯市60人(同3.9%)の順となっている。

また、就職先を県内の地域別で見ると、図11に示すとおり、中部929人(構成比61.1%)、次いで東部227人(同14.9%)、北部201人(同13.2%)、西部75人(同4.9%)、南部60人(同3.9%)及び豊肥29人(同1.9%)の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移(高等学校)

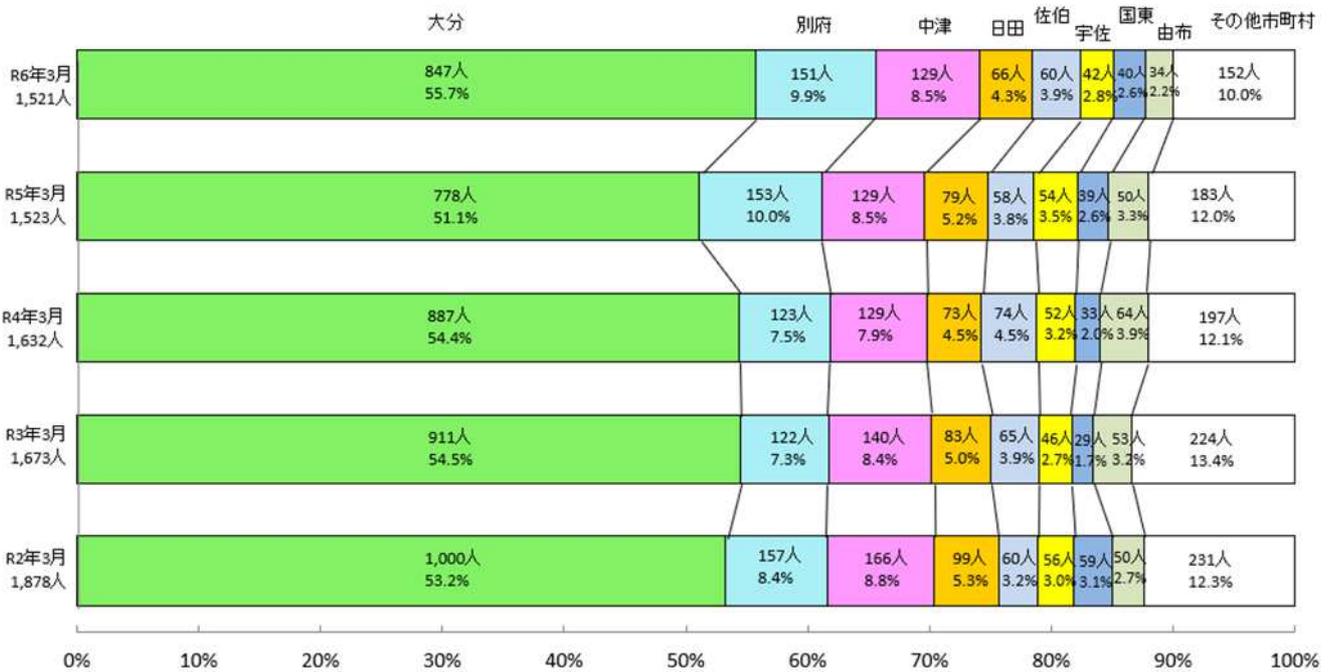
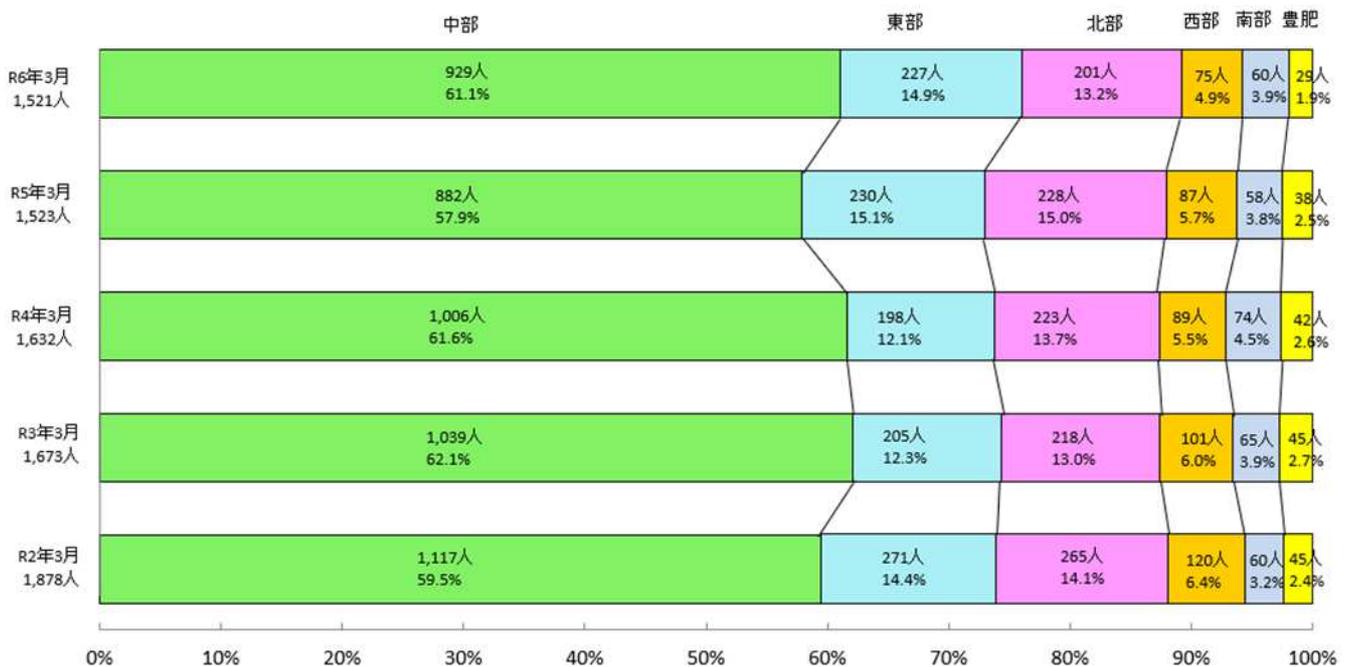


図11 県内就職者の就職先地域状況の推移(高等学校)



(3) 令和6年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図12に示すとおり製造業が752人(36.4%、前年に比べ1.9ポイント上昇)で最も多く、次いで建設業265人(12.8%、同0.4ポイント上昇)、卸売、小売業156人(7.6%、0.4ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業140人(6.8%、同0.4ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり製造業が530人(34.8%、前年に比べ2.0ポイント上昇)、次いで、建設業203人(13.3%、同0.1ポイント低下)、卸売、小売業133人(8.7%、同0.1ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業113人(7.4%、同0.8ポイント上昇)の順となっている。

注) 図12、図13の出典は『令和6年度 学校基本調査』

図12 産業別就職状況の推移 (高等学校)

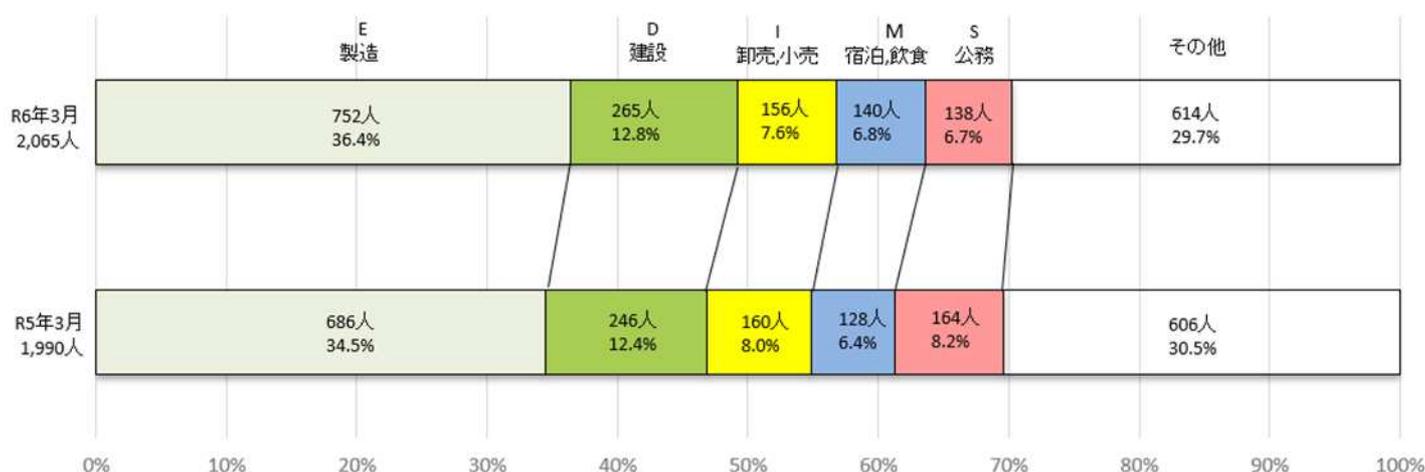


図13 産業別県内就職状況の推移 (高等学校)

